

高圧ガス製造施設等明細書

製造の目的		製造設備 の種類	定置・移動		直接膨張式 間接式		段圧縮 元冷凍 ヒートポンプ		往復動式 回転式		水冷式 空冷式 蒸発式		1日の冷凍能力 トン	
設計圧力 (MPa)			高圧部		低圧部		機器形式名				製造番号			
圧縮機	記号	形式	気筒			回転数 (rpm)	ピストン 押のけ量 (m ³ /h)	冷凍 能力 (トン)	原動機 (KW)	台数	安全装置の種類、口径 (mm)、作動圧力(MPa)		製作所名	
	A		径 (mm)	行程 (mm)	数									
	B													
容器及び凝縮器	記号	品名	形式	鏡板厚 外径×長さ×胴板厚×管板厚 (mm)			製作所名	台数	安全装置の種類、口径 (mm)、作動圧力(MPa) 又は溶融温度(℃)		主な材料			
	a													
	b													
	c													
	d													
容器の材料・溶接試験	記号	材料試験	溶接部機械試験					溶接部非破壊 試験の種類		試験年月	試験場所			
			引張	自由 曲げ	側曲げ	裏曲げ	衝撃							
耐圧気密試験	記号	製造番号	耐圧試験圧力(MPa)			気密試験圧力(MPa)			試験年月		試験場所			
			高圧部	低圧部		高圧部	低圧部							
	A													
	B													
	a													
	b													
機器の気密試験	機器の構成 (記号で記入)		試験圧力(MPa)			試験年月		試験場所		上記 安全装置 以外の	種類			
			高圧部	低圧部										
機器製造業者			所在地及び会社名				(印)							

(注) 「安全装置の種類」は略記号で記載する。バネ式安全弁：S、高圧遮断スイッチ：HP、低圧遮断スイッチ：LP、高圧遮断スイッチ：DP、可溶栓：FP、油圧スイッチ：OP、断水リレー：WP

施設の位置及び構造(付近の状況図)並びにブライン等共通状況を示す系統図
 (移動式の場合には、車両登録番号、車種(名称)等)

--

施設の基準

付 近 の 火 気	火気の区分		最小距離	
警 戒 標				
滞 留 し な い 構 造				
振動、衝撃、腐しよく 等により冷媒ガスが漏 えいしない構造				
保安上重要なバルブ	誤操作防止		表 示	
配管の流体名、方向				
(特記事項)				
施 設 業 者	所 在 地			
	会 社 名			
	冷凍空調施設工事 事業所認定番号			
	電 話 番 号		作 成 担 当 者 名	

(注) 毒性ガスを冷媒とする施設については、「消火器」「放出管」「警報設備」「除害設備」について、「(特記事項)」の欄に記載すること。